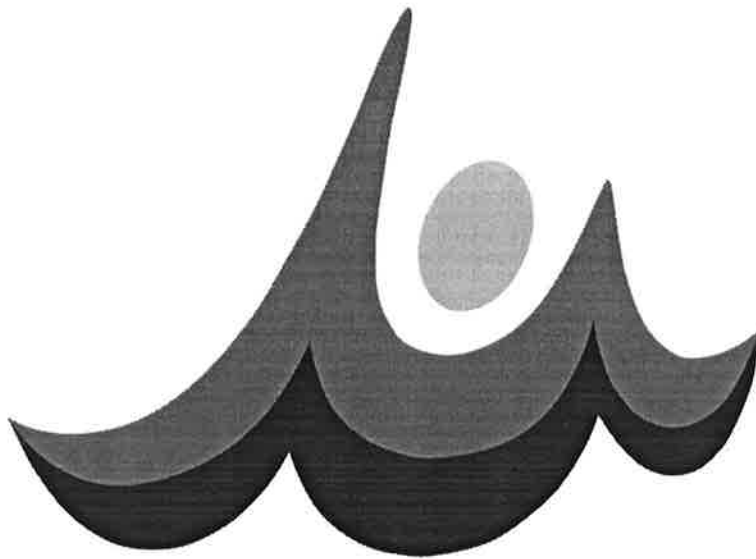


平成30年度  
雲仙市補正予算（案）資料

（第2回補正）



<資料の目次>

	ページ
平成30年度第2回補正予算（案）の概要	1
一般会計補正予算（第2号）	2
国民健康保険特別会計補正予算（第1号）	8

長崎県 雲仙市



# 平成30年度第2回補正予算（案）の概要

平成30年8月30日

雲仙市総務部財政課

## 1 今回補正額

(単位：千円)

会計名	補正前予算額	補正予算額	補正後予算額	対前年度 同期比(%)
一般会計	29,874,649	663,786	30,538,435	0.8
国民健康保険特別会計	6,750,295	90,750	6,841,045	△ 17.1
合計	40,101,399	754,536	40,855,935	△ 3.0

※1 対前年度同期比は、補正後予算額の比較

※2 合計欄の補正前・後予算額には、今回補正を行わなかった会計分を含む。

## 2 今回補正の主な内容

### 〈歳入歳出予算〉

[今回補正額] [予算計上区分]

#### ①一般会計

農家経営安定対策特別融資資金利子補給事業	1,654千円	新規
ブロック塀等安全対策経費	32,389千円	新規
農林水産業施設災害復旧費	35,536千円	追加
現年公共土木施設災害復旧費	49,800千円	追加
繰上償還元金	504,856千円	新規

### 〈繰越明許費〉

#### ①一般会計

設定 1件

### 〈債務負担行為〉

#### ①一般会計

追加 1件

### 〈地方債〉

#### ①一般会計

追加 1件 変更 1件

## 3 今回補正の留意点

- ① 災害復旧事業など、早期に執行を要する経費を計上
- ② 危険ブロック塀等の安全対策に要する経費を計上
- ③ 地方債の繰上償還を行うための経費を計上

●一般会計（第2号）	補正前予算額	補正予算額	補正後予算額	対前年度 同期比(%)
	29,874,649	663,786	30,538,435	0.8

※再掲

## 補正予算の主な項目

〈歳入〉

(単位：千円)

No.	款	項目	補正前予算額	補正予算額	補正後予算額	所管課名	新規	予算書 ページ
1	12 分担金及び負担金	農林水産業施設災害復旧事業分担金	0	5,950	5,950	農漁村整備課	○	13
2	14 国庫支出金	公共土木施設災害復旧費国庫負担金	0	25,479	25,479	道路河川課	○	14
3	15 県支出金	農林水産業施設災害復旧費補助金	0	16,580	16,580	農漁村整備課	○	16
4	19 繰越金	前年度繰越金	233,052	746,111	979,163	財政課		18
5	21 市債	災害復旧事業債	0	20,300	20,300	財政課	○	19

〈歳出〉

(単位：千円)

No.	款	項目	補正前予算額	補正予算額	補正後予算額	所管課名	新規	総合 計画	予算書 ページ	本資料 ページ
6	6 農林水産業費	農家経営安定対策特別融資資金利子補給事業	0	1,654	1,654	農林水産課	○	2	24	3
7	8 土木費 10 教育費	ブロック塀等安全対策経費	0	32,389	32,389	建築課 総務課	○	3 4	27 28 29	4
8	11 災害復旧費	農林水産業施設災害復旧費	10,460	35,536	45,996	農漁村整備課		2	30	5
9	11 災害復旧費	現年公共土木施設災害復旧費	22,882	49,800	72,682	道路河川課		3	31	6
10	12 公債費	繰上償還元金	0	504,856	504,856	財政課	○	5	32	7

### 【雲仙市総合計画における基本方針】

- 1 暮らしと安心    2 産業と交流    3 社会基盤と環境    4 人財と郷土    5 協働と戦略

一般会計(6 農林水産業費)

2 産業と交流

農家経営安定対策特別融資資金利子補給事業【新規】

●事業目的

平成30年度の農産物価格の暴落等により、農家のみならず市経済に大きな影響を及ぼしていることから、「農家経営安定対策特別融資資金利子補給事業」を創設し、農家に融資を行った融資機関に対し年利1%の利子補給補助金を交付し農家の利子負担を軽減することにより、基幹産業である農業の経営安定化を図る。

●事業主体 融資機関(島原雲仙農業協同組合、その他雲仙市が指定する金融機関)

●補正の理由 平成30年度の農産物価格の暴落等による農家への経済的影響に対して、早期に経営の安定化を図る必要があるため。

●事業費

(単位:千円)

補正前予算額	今回補正額	補正後予算額
0	1,654	1,654

●今回補正額の内訳

(単位:千円)

今回補正額	財源					今回補正額の節別内訳
	国	県	地方債	その他	一般財源	
1,654					1,654	負担金・補助及び交付金 1,654
(1,654)					(1,654)	
(財源割合)					(100%)	

※括弧書きは、補正後予算額及びその財源割合

●事業(補正)の内容

○融資総額	2,000千円×200件=4億円(見込)
○利子補給補助金	10,455千円(30年度1,654千円、31年度以降8,801千円)
以下の条件による融資を行った融資機関に対し年利1%の利子補給補助金を交付する。	
①融資対象者(使途)	雲仙市内に住所を有する農家(営農資金)
②融資条件	
ア 償還期限	5年以内
イ 融資限度額	3,000千円(1戸当たり)

●事業担当課 産業部 農林水産課

一般会計(8 土木費、10 教育費)

3 社会基盤と環境、4 人財と郷土

## ブロック塀等安全対策経費【新規】

### ●事業目的

通学路や学校敷地内にある倒壊の危険性があるブロック塀等の安全対策を実施し、児童・生徒の安全確保と事故防止を図る。

●事業主体 個人等、雲仙市

●補正の理由 6月18日に発生した大阪府北部地震でのブロック塀倒壊事故を受け、倒壊の危険性があるブロック塀等の安全対策を早期に実施する必要があるため。

### ●事業費

(単位:千円)

補正前予算額	今回補正額	補正後予算額
0	32,389	32,389

### ●今回補正額の内訳

(単位:千円)

今回補正額	財源					今回補正額の節別内訳
	国	県	地方債	その他	一般財源	
32,389					32,389	工事請負費 - 負担金、補助及び交付金 1,000
(32,389)					(32,389)	
(財源割合)					(100%)	

※括弧書きは、補正後予算額及びその財源割合

### ●事業(補正)の内容

- 危険ブロック塀等除却支援事業(建設部建築課)
- ①事業内容 通学路に面する個人等所有の危険なブロック塀等の除却費用の一部を補助
- ②補助内容 次のいずれか少ない額を補助(補助上限額50,000円)
- ア 除却するブロック塀等の面積に4,000円を乗じた額
- イ 除却するブロック塀等の除却に要する費用の1/2
- 小・中学校施設単独整備事業(教育委員会総務課)
- ①事業内容 学校敷地内にある危険なブロック塀の除却等
- ②工事箇所 小学校18箇所(5校)、中学校4箇所(3校)

●事業担当課 建設部 建築課 教育委員会 総務課

一般会計(11 災害復旧費)

2 産業と交流

農林水産業施設災害復旧費

●事業目的

梅雨前線豪雨により被災した農地や農業用施設等について、その機能を回復させ、農林水産業の維持・振興を図る。

●事業主体 雲仙市

●補正の理由 本年7月5日から7月7日までの梅雨前線豪雨により被災した農地及び農業用施設について、早期に復旧を図る必要があるため。

●事業費

(単位:千円)

補正前予算額	今回補正額	補正後予算額
10,460	35,536	45,996

●今回補正額の内訳

(単位:千円)

今回補正額	財源					今回補正額の節別内訳
	国	県	地方債	分担金及び負担金	一般財源	
35,536		16,580	7,600	5,950	5,406	工事請負費 ー
(45,996)		(16,580)	(7,600)	(5,950)	(15,866)	
(財源割合)		(36%)	(17%)	(13%)	(34%)	

※括弧書きは、補正後予算額及びその財源割合

●事業(補正)の内容

○現年農地等災害復旧事業【補助事業】		
農地	15箇所	(吾妻2、愛野2、千々石3、小浜1、南串山7)
農業用施設	5箇所	(吾妻3、愛野1、千々石1)
合計	20箇所	
○農林水産業施設小災害復旧事業【単独事業】		
水路	2箇所	(瑞穂1、南串山1)
道路	2箇所	(瑞穂1、千々石1)
合計	4箇所	

●事業担当課 産業部 農漁村整備課

一般会計(11 災害復旧費)

3 社会基盤と環境

現年公共土木施設災害復旧費

●事業目的

梅雨前線豪雨により被災した公共土木施設について、その機能を回復させ、市民生活の安全と利便を確保する。

●事業主体 雲仙市

●補正の理由 本年7月5日から7月7日までの梅雨前線豪雨により被災した道路及び河川について、早期に復旧を図る必要があるため。

●事業費

(単位:千円)

補正前予算額	今回補正額	補正後予算額
22,882	49,800	72,682

●今回補正額の内訳

(単位:千円)

今回補正額	財源					今回補正額の節別内訳
	国	県	地方債	その他	一般財源	
49,800	25,479		12,700		11,621	工事請負費 —
(72,682)	(25,479)		(12,700)		(34,503)	
(財源割合)	(35%)		(17%)		(48%)	

※括弧書きは、補正後予算額及びその財源割合

●事業(補正)の内容

○道路河川災害復旧補助事業	
道路	3箇所(吾妻1、愛野1、小浜1)
河川	2箇所(瑞穂1、小浜1)
合計	5箇所
○道路河川災害復旧単独事業	
道路	32箇所(瑞穂1、吾妻4、愛野12、千々石2、小浜9、南串山4)
河川	4箇所(吾妻1、愛野2、小浜1)
合計	36箇所

●事業担当課 建設部 道路河川課



一般会計(12 公債費)

5 協働と戦略

繰上償還元金【新規】

●事業目的

民間金融機関から過去に借り入れた地方債（市債）について、繰上償還を実施することにより、後年度の公債費負担の軽減を図り、将来の財政構造の硬直化を防ぐ。

●事業主体 雲仙市

●補正の理由 平成29年度の決算に伴い生じた剰余金について、地方財政法第7条第1項の規定に基づき、繰上償還を実施するため。

●事業費

(単位:千円)

補正前予算額	今回補正額	補正後予算額
0	504,856	504,856

●今回補正額の内訳

(単位:千円)

今回補正額	財源					今回補正額の節別内訳
	国	県	地方債	その他	一般財源	
504,856					504,856	償還金、利子及び割引料 504,856
(504,856)					(504,856)	
(財源割合)					(100%)	

※括弧書きは、補正後予算額及びその財源割合

●事業(補正)の内容

・ 地方債元金繰上償還金	504,856千円
(内訳) 民間金融機関借入分 2件 (借入利率: 年0.58%)	
(参考) 繰上償還による利子軽減見込額	8,047千円

●事業担当課 総務部 財政課

●国民健康保険特別会計 (第1号)	補正前予算額	補正予算額	補正後予算額	対前年度 同期比(%)	※再掲
	6,750,295	90,750	6,841,045	△ 17.1	

補正予算の項目

〈歳入〉

(単位：千円)

No.	款	項目	補正前予算額	補正予算額	補正後予算額	所管課名	新規		予算書 ページ
1	6 繰越金	前年度繰越金	1	90,750	90,751	総合窓口課			11

〈歳出〉

(単位：千円)

No.	款	項目	補正前予算額	補正予算額	補正後予算額	所管課名	新規	総合 計画	予算書 ページ
2	7 諸支出金	国庫支出金返還金	30,000	90,750	120,750	総合窓口課		1	15

【雲仙市総合計画における基本方針】

- 1 暮らしと安心    2 産業と交流    3 社会基盤と環境    4 人財と郷土    5 協働と戦略

